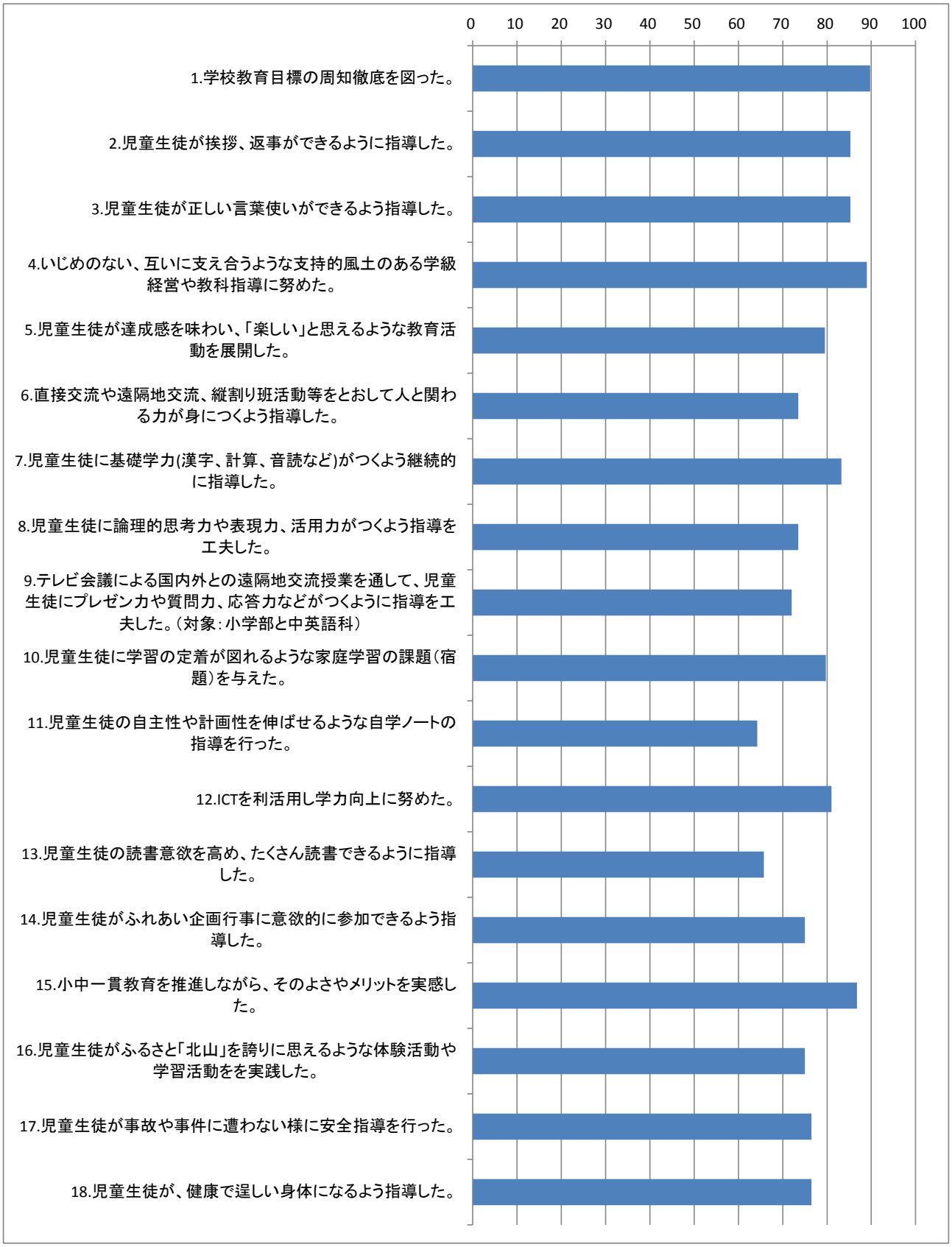
H26　教職員　学校評価

氏名（　　）

４＝よくできた　３＝だいたいできた　２＝もう少し努力が必要　１＝できなかった

観点	質問項目		診断	
			ポイント	100
学校目標	1	学校教育目標の周知徹底を図った。	3.59	89.75
絆づくり	2	児童生徒が挨拶、返事ができるように指導した。	3.41	85.25
	3	児童生徒が正しい言葉使いができるよう指導した。	3.41	85.25
	4	いじめのない、互いに支え合うような支持的風土のある学級経営や教科指導に努めた。	3.56	89.00
	5	児童生徒が達成感を味わい、「楽しい」と思えるような教育活動を展開した。	3.18	79.50
	6	直接交流や遠隔地交流、縦割り班活動等をとおして人と関わる力が身につくよう指導した。	2.94	73.50
学力向上	7	児童生徒に基礎学力（漢字、計算、音読など）がつくよう継続的に指導した。	3.33	83.25
	8	児童生徒に論理的思考力や表現力、活用力がつくよう指導を工夫した。	2.94	73.50
	9	テレビ会議による国内外との遠隔地交流授業を通して、児童生徒にプレゼン力や質問力、応答力などがつくように指導を工夫した。（対象：小学部と中英語科）	2.88	72.00
	10	児童生徒に学習の定着が図れるような家庭学習の課題（宿題）を与えた。	3.19	79.75
	11	児童生徒の自主性や計画性を伸ばせるような自学ノートの指導を行った。	2.57	64.25
	12	ICTを利活用し学力向上に努めた。	3.24	81.00
	13	児童生徒の読書意欲を高め、たくさん読書できるように指導した。	2.63	65.75
地域連携	14	児童生徒がふれあい企画行事に意欲的に参加できるよう指導した。	3.00	75.00
	15	小中一貫教育を推進しながら、そのよさやメリットを実感した。	3.47	86.75
	16	児童生徒がふるさと「北山」を誇りに思えるような体験活動や学習活動をを実践した。	3.00	75.00
安全	17	児童生徒が事故や事件に遭わない様に安全指導を行った。	3.06	76.50
体力	18	児童生徒が、健康で逞しい身体になるよう指導した。	3.06	76.50

■学校運営、分掌事務、教科、学校行事などで意見等がありましたら、お書きください。


0
10
20
30
40
50
60
70
80
90
100
1.学校教育目標の周知徹底を図った。
2.児童生徒が挨拶、返事ができるように指導した。
3.児童生徒が正しい言葉使いができるよう指導した。
4.いじめのない、互いに支え合うような支持的風土のある学級経営や教科指導に努めた。
5.児童生徒が達成感を味わい、「楽しい」と思えるような教育活動を展開した。
6.直接交流や遠隔地交流、縦割り班活動等をとおして人と関わる力が身につくよう指導した。
7.児童生徒に基礎学力(漢字、計算、音読など)がつくよう継続的に指導した。
8.児童生徒に論理的思考力や表現力、活用力がつくよう指導を工夫した。
9.テレビ会議による国内外との遠隔地交流授業を通して、児童生徒にプレゼン力や質問力、応答力などがつくように指導を工夫した。（対象：小学部と中英語科）
10.児童生徒に学習の定着が図れるような家庭学習の課題（宿題）を与えた。
11.児童生徒の自主性や計画性を伸ばせるような自学ノートの指導を行った。
12.ICTを利活用し学力向上に努めた。
13.児童生徒の読書意欲を高め、たくさん読書できるように指導した。
14.児童生徒がふれあい企画行事に意欲的に参加できるよう指導した。
15.小中一貫教育を推進しながら、そのよさやメリットを実感した。
16.児童生徒がふるさと「北山」を誇りに思えるような体験活動や学習活動をを実践した。
17.児童生徒が事故や事件に遭わない様に安全指導を行った。
18.児童生徒が、健康で逞しい身体になるよう指導した。